

(案)

岩手海区漁業調整委員会指示第 号

漁業法(昭和24年法律第267号)第120条第1項の規定に基づき、岩手県の地先海面における定置漁業の保護区域を次のとおり設定する。

令和8年 月 日

岩手海区漁業調整委員会

会長 亘 理 榮 好

- 1 保護区域 次の直線ア線、イ線、ウ線及びエ線によって囲まれた区域
- ア線 中心線に平行して点アを通る直線
- イ線 中心線に平行して点イを通る直線
- ウ線 中心線に直角に点ウを通る直線
- エ線 中心線に直角に点エを通る直線
- 中心線 左側の台と右側の台(それぞれ2個ある場合は、その中心点)を結んだ線と直角に胴張りの沖側の浮子(三地の羽子)を通る直線
- 点ア 左側の台(2個ある場合は、沖側の台)から中心線に直角な線上の漁場別に定める距離の点
- 点イ 右側の台(2個ある場合は、沖側の台)から中心線に直角な線上の漁場別に定める距離の点
- 点ウ 中心線上の胴張りの沖側の浮子(三地の羽子)から漁場別に定める距離の点
- 点エ 元地
- 漁場別の距離 別表のとおり
- 2 保護区域内における漁業の制限 保護区域内においては、定置漁業に対し著しく支障を及ぼす漁業を営み、又は当該漁業の魚道を遮断し、若しくは魚群を散逸させる行為をしてはならない。

注 左側の台及び右側の台とは、陸岸から向かって左及び右をいう。

別表

公示番号	漁場名	時期	距離 (m)			備考
			点ア	点イ	点ウ	
定第 215 号	三貫	周年	400	200	200	釜石地区